

全部免除(学科・実技)申請時の記入例

裏面の注意事項を参照して記入して下さい

黒ボールペンを使用し、楷書でいねいに記入すること (受験番号は記入しないこと)

消すことができるボールペンでは使用しないで下さい

自動車整備士技能検定申請書 正

国土交通大臣 殿 平成 年 月 日 申請者本人の氏名 申請者 **山口太郎**

1種目のみ申請の場合斜線を引く事

自動車整備士技能検定規則の規定により、自動車整備士の技能検定を申請します。

受験地	山 口	現住所	〒753-0821 TEL 083 (924) 8123 山口県山口市葵1丁目5番58号		
受けようとする技能検定の種類	例えば 2級ガソリン	合格通知先	〒753-0812 TEL 083 (928) 8282 山口市宝町602番地 ← 現住所と同一の場合は'同上'と記入下さい		
同時に受けようとする技能検定の種類	2種目以上申請する場合は残りを記入	ふりがな氏名	やまくち たろう 山口太郎 平成 年 月 日生(満 歳)		
所属する事業場名及び所在地	事業場名 自動車株式会社 店 所在地 山口市 × 丁目 番号				
学 歴	学校又は職業能力開発校名	専攻部科名	卒業(修了)年月日	卒業(修了)証書番号	
	自動車整備専門学校	自動車整備科	H 年 月 日	第 号	
受 験 資 格	実務の経験	年 月から 年 月まで	年 数	社名及び職名	作業内容
		平成 年 月 ~ 年 月 現在 月	× 年 × 月	自動車株式会社 店 自動車整備員	自動車整備全般
		年 月 ~ 年 月	年 月		
	合 計		× 年 × 月		
すでに合格した整備士の種類・合格年月日及び合格証書番号	種 目	合格年月日	合格証書番号		
	3級ガソリン	平成 年 月 日	中国 3か 第 号		
試験の免除を受けようとする場合はその根拠	第6条第3項又は第5項の規定により学科試験の免除を受ける者 (検定学科合格者)	技能検定の種類	受験年月日	受験番号	
			年 月 日	-	
	養成施設及び課程の名称	養成を受けた整備士の種類	修了年月日	修了証書番号	
	養成施設修了者	イ 一種養成施設(山 口) ロ 二種養成施設()	2級ガソリン 整備士	H . × × . 第 号	
第6条第6項の規定により学科試験又は実技試験の免除を受ける者	職業訓練指導員試験合格者	免許職種	合格(修了)年月日	合格(修了)証明書番号	
	職業能力開発総合大卒修了者		年 月 日		
	登録試験合格者	登録試験実施機関	登録試験の種類	合格年月日	合格証書番号
		一般社団法人日本自動車整備振興会連合会	2級ガソリン	H × 年 月 日	× × - - -

注意1. 印の欄は記入しないこと。
2. 申請書は、かい書でいねいに記入すること。
3. 所属する事業場名及び所在地欄には、現在自動車の整備作業に従事している事業場名を記入すること。
4. 学歴の欄には、自動車整備士技能検定規則第17条から第19条の2までの該当する学校又は職業能力開発等の名称を記入すること。
5. 既に合格した整備士の種類欄には、自動車整備士技能検定規則第17条から第19条の2までの該当する整備士の種類を記入すること。
6. 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

印鑑は正副捨印を含めて4ヶ所おす事
シャチハタ印不可
本人署名で印鑑の押印省略も可
(但し記入内容訂正等がある場合は押印必要です)

郵便はがき

¥62

7 5 3 0 8 1 2

山 口 太 郎

山 口 市 宝 町 六 〇 二 番 地

行き

受検番号

学科合格証書を提示下さい(登録学科合格者記入欄)

受けた場所(県名)を記入下さい

ロ二種養成施設修了者の場合は修了証書を提示下さい

養成施設修了者	養成施設及び課程の名称	養成を受けた整備士の種類	修了年月日	修了証書番号
	イ 一種養成施設() ロ 二種養成施設(山 口)	2級ガソリン 整備士	H . × × .	第山2か 号

インクジェット紙はがき1枚が必要です。
(表面に宛先として申請者の住所、氏名、郵便番号を記入したものを添えて下さい。)

- <職名・作業内容について>
- 自動車整備員 自動車整備全般 (認証工場)
 - 点検整備係 軽整備 (認証工場以外)
 - 鈹金塗装員 鈹金塗装全般 (鈹金関係)

自動車科、機械科卒業で実務経験の短縮者及び実務経験の免除者は卒業証書または整備手帳等を提示して下さい。
2級申請の場合は、3級整備士合格番号を記入する事。合格証書または整備手帳等を提示して下さい。
手数料は、収入印紙を貼る事。(全免申請者:2,450円 受験者申請者:7,200円)